

議会せきがはら

第

144

号



「関小たからもの発表会」

2月23日関ヶ原小学校3年生の皆さん
各学年が1年間の学習成果（たからもの）を
発表しました。

2～3頁 ◆ 12月定例会

4～6頁 ◆ 一般質問

7頁 ◆ 視察研修

8頁 ◆ 勉強会・議会日誌

- 平成23年度一般会計と7つの特別会計の決算を認定
- 平成24年度一般会計補正予算4,661万4千円を追加
- 西脇新町長の所信表明を受けての一般質問

「関ヶ原町が抱える諸問題について」

「西脇町長の基本的政治姿勢について」

「町土の保全について」など、3名の議員が町政を問う

こんな事が決まりました

平成24第6回定例会は、12月6日から翌1月24日まで3日、50日間の会期で開かれ、平成23年度一般会計及び7つの特別会計の決算認定、条例の一部改正、補正予算などの重要案件について審議を行いました。

条例関係

☆関ヶ原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

国家公務員の給与について、平成25年1月から55歳以上の昇給を原則禁止とする人事院の勧告を踏まえ、関ヶ原町においては、極めて良好または特に良好である場合に限り昇給させるものとした改正です。

員は、少なくとも一の常任委員となるものとする。」等、新たに条項を規定するものです。

☆関ヶ原町議会会議規則の一部を改正する規則について

地方自治法の一部改正により、公聴会の開催や参考人の招致の手続について、新たに規則に規定するものです。

補正予算

☆平成24年度一般会計補正予算

歳出の主な内容は、各科目全般を通して今年度の人事異

動による増減と人件費の決算見込みによるもので751万4千円の減額、介護保険特別会計繰出金296万5千円の増額、町単独土地改良事業補助金425万円の増額、有害鳥獣捕獲事業235万円の増額、町単独林道事業補助金280万円の増額、県営事業負担金425万円の増額、農林水産業施設災害復旧費598万3千円の増額、公共土木施設災害復旧費3千162万8千円の増額など、総額4千661万4千円を追加するものです。

質疑

有害鳥獣は当初予算で見積もった捕獲数よりどれくらい増えているのかをうかがいたい。

回答

当初はイノシシ、鹿を大体100頭で予算を組んだが、4月から12月4日現在でイノシシ121頭、鹿163頭、猿4頭で288頭の捕獲実績が上がっている。

質疑

災害復旧費の財源内訳にある20%の分担金とは受益者負担金ということなのか。

受益者の確保はどのようにしていくのか。

回答

そういうことになる。中山間地の関ヶ原町の場合、災害が起きた時に、この点が今後の大きな課題であり、制度の見直しをしないといけないということも考えている。

☆平成24年度国民健康保険補正予算

人件費の決算見込みによるもので32万4千円、平成23年度国庫支出金の交付額確定に伴う返還金14万2千円、総額46万6千円を追加するものです。

☆平成24年度介護保険特別会計補正予算

人件費の決算見込みによるもので160万9千円、介護保険事業システム電算処理関係経費159万6千円の増額で総額329万5千円を追加するものです。

☆平成24年度介護サービス事業補正予算

人件費の決算見込みにより、53万4千円を追加するものです。

☆平成24年度今須農業集落排水事業補正予算

人事異動による人件費263万4千円の減額、維持管理費の光熱水費34万3千円の増額により、229万1千円を減額するものです。

質疑

農業集落排水施設の使用料が減額している原因は、つなぎ込みが遅れているのか。

回答

昨年度の10月1日に全面供用開始になり、3月末までに50%のつなぎ込みを予想していたが、つなぎ込みのペースが遅くなってきており、50%までいかないという予測で減額した。

☆平成24年度水道事業会計補正予算

収益的収入および支出においては、原水及び浄水費の修繕費の増額、総係費の人件費減額、資本的支出においては、柴井地区国道内老朽管布設替設計委託料の追加等を補正するものです。

その他の議案

☆損害賠償の額の決定

除雪作業の際、道路のマンホールに接触し、その反動で車体が振れて、宅地の中に駐車中の個人車両に接触した事故に伴う損害賠償の額を定めるものです。



10月22日付けで辞職された

楠達男氏、11月の町議会議員補欠選挙において無投票当選

された川瀬方彦氏の就任に伴い、議会運営委員会委員、常

任委員会委員、特別委員会委員を選任し、不破消防組合議

会議員の選挙を行いました。

平成23年度
一般会計・特別会計

決算認定

歳出総額62億円

一般会計39億円
(前年比7.6%増)
特別会計23億円
(前年比0.1%減)

9月定例会において継続審査として決算審査特別委員会に付託されていた一般会計と7つの特別会計については、各決算審査特別委員会において審査の結果、認定して差し支えないとの報告が議会に提出され、12月定例会において認定されました。

平成23年度一般会計・特別会計決算の概要

区	分	収入済額	支出済額	差引額
一	般 会 計	41億8,196万3千円	38億7,055万3千円	3億1,141万円
特別会計	後期高齢者医療	9,620万7千円	9,477万1千円	143万6千円
	国民健康保険	10億7,484万8千円	10億1,746万8千円	5,738万円
	介護保険	5億9,936万6千円	5億9,247万円	689万6千円
	介護サービス事業	1億8,439万2千円	1億2,729万1千円	5,710万1千円
	玉農業集落排水事業	1,701万4千円	1,604万8千円	96万6千円
	今須農業集落排水事業	1億1,873万4千円	1億1,662万円	211万4千円
	公共下水道事業	3億4,117万4千円	3億3,783万4千円	334万円
	合 計	24億3,173万5千円	23億250万2千円	1億2,923万3千円

3人の議員が町政について一般質問を行いました。

第5回定例会

小谷 清美 議員

1. 関ヶ原町が抱える諸問題について

田中 由紀子 議員

1. 西脇町長の基本的政治姿勢について
2. 関ヶ原人權裁判について
3. 関ヶ原小学校のプール建設を

松井 正樹 議員

1. 町土の保全について

一般質問 町政を問う



小谷 清美 議員

質問
関ヶ原町が抱える
諸問題について

問

① 関ヶ原病院の経営改善について、独立行政法人も含めた経営改善策は話し合われてきたか。

② ヤギ事業について、ヤギの飼育頭数の増加に伴い、新たな飼育場所を考えているのか。

ヤギ乳使用の新製品の開発の事業計画をうかがう。

ヤギ飼育への職員派遣についての考え方をうかがう。

③ 観光拠点の経営形態について、直営から第三セクター等への移行を考えておられるか。観光協会の再発足についての

考えをうかがう。

④ 関ヶ原中学校の改築について、ネックとなっている国道21号から学校までの狭い道路は解決できるのか

⑤ 副町長制について、町が抱える幾つかの課題に対して職員が丸となって解決に向かえるよう副町長制が必要ではないか考えをうかがう。

答（町長）

① 病院運営審議会、役場総務課、病院において勉強会、検討会、独法導入病院への視察等行ってきた。病院経営については自主独立性が保たれ、弾力的、効率的で透明性の高い運営を確保できる経営形態の方針をできるだけ早く決定したいと思っている。

② 耕作放棄地対策事業を再度検証したいと考えており、当面の間施設、飼育頭数は現状維持を図る。

ヤギ乳の新製品については、試作品を作りながら、先に設備投資ありきのやりかた

ではなく、採算がとれるような設備計画や収支計画を策定して進めていきたい。

基本的には行政事務職員をヤギ飼育業務への常勤ローテーションに組み込むことは考えていない。

③ 民間経営のノウハウを活かすことは必要と思っているが、観光拠点それぞれの部門の特性を考え合わせて経営方法を選択する必要があると考える。

観光協会の果たす役割は非常に重要であると認識しており、今後、組織の形態等を協議しながら、早期の設立に向けて取り組んでいきたい。

④ 改築工事用道路として21号線からの乗り入れが最適であると考えており、用地については、できるだけ早い時期に地権者の意向もろかがいながら関係各位のご意見もいただき慎重に交渉を進めていきたい。

⑤ 将来的には副町長の設置も必要かと考えている。

再質問

病院形態は独立行政法人化か公営企業法の全部適用か。

経営責任者は院長になるのか。

ヤギ乳アイスの売上が目標額に達成していない状況だが、ジェラート教室やヤギグッズ、ゆるキャラ等、町民からアイデアを募集してはどうか。

ヤギ飼育に関し昨年は約2千万円が飼料、人件費等の経費がかかっている。耕作放棄地除草対策のためヤギを放牧して、ヤギが食べ残した雑草を職員が刈るという状況の中、経費削減のための考えはあるか。

観光協会設立を早急にと考えられているようだが、具体的に行動されているか。

関ヶ原中学校改築で、建築に向けての懇話会や先生方からどのような要望が出ているのか。

また施設設計や事業費全体についての財源内訳のようなものをつかがう。

答【町長】

「全適」の場合は町からの予算を組む、「独法」にしても設立に際し、町からのそれなりの出資予算を組むことになり、今は判断をしかねており、最善の方法を検討していく必要があると考える。

最高責任者は院長にお願いすることになるが、院長の補佐役が必要になってくるため、岐阜大学へ新たな医師派遣の依頼をしている。

ヤギアイスの販売状況を考え、お客様に喜んでいただける新製品の開発を、町民の方のアイデアもいただきながら進めていきたい。

アイスクリームのおいしい味を出すため、ミルクを搾乳するヤギには購入した飼料を与えているため、飼料費がさんでいる現状だが今後は試験的に青草も混合したものを食べさせるように指示している。

観光協会については、町内

業者に限らず、意欲をもつ町

内の方にも入っていただき、

広い視点での設立も一つの方

法と考えており、まちづくり

委員会等においてもご意見を

いただけるよう提議していき

たい。

答【学校教育課長】

これまでに4回の懇話会が

開かれ、計画図をもとに教室

と多目的スペースの位置や大

きさなど大まかな内容を検

討、協議した。懇話会の終了

後に7回行われた学校の先生

との打ち合わせでは、細かい

教室の設備等の内容で詰めて

おり、その話を設計に反映し

ている。

現在は詰めめの段階のため、

最終的な事業費は確定してい

ない。

問

質問1 西脇町長の基本的 政治姿勢について



田中由紀子 議員

を通して相互理解を図っていきたいと考えている。

まちづくり委員会を近々立ち上げさせていただくことにしている。

職員には、指示待ち人間になることなく、自ら率先して事業に取り組んでほしいと言っており、自由な議論は積極的に行ってほしいと思っている。

質問2 関ヶ原人権裁判に ついて

問

町長の所信表明に「住民との対話を通して融和を図る」とあるが、どのように住民の声に耳を傾け、立場の違う住民や団体との対話をされるのかうかがう。

住民参加のまちづくりのため職員の役割が重要である、職員間の自由な議論を保証することが大切と思うが考えをうかがう。

答【町長】

人それぞれに考えがあり、組織にはそれなりの目標があり、そういった方々との対話

去る10月9日にだされた判決内容を真摯に受け止め、行政として町民に謝罪するとともに、今後二度と人権侵害行為はしないと約束していただき、考えをうかがう。

町において賠償金は支払い済みだが、判決において故意過失が言及されている前町長に対して求償されるのか。

答【町長】

確定判決の内容を真摯に受け止め、町民の皆様にはおわびを申し上げたいと考えている。また人権侵害のみならず、違法と認識できるようなことは、当然のことながら行っていない。ならないと考えている。

国家賠償法による求償権については、現在、有識者等の方々のご意見を順次うかがっており、まだ結論には達していない。

質問3

関ヶ原小学校の
プール建設を

問

関ヶ原小学校の子どもたちは、現在、学校プールの代替として町民プールを使用している。未来の関ヶ原町を担う子供たちの教育環境の整備充実として、関ヶ原小学校のプール建設を求めるが、考えをうかがう。

答【町長】

教育委員会等の話によれば、体育の授業も問題なく進められており、保護者の方からも特に反対の意見はなく現状でご理解いただいていると思っている。

当面は、利用できる町民プールが学校のすぐそばにあることから、それを有効に使用していただきたいと考えている。



関ヶ原小学校のプール



松井 正樹 議員

質問1

町土の保全について

問

町長公約の一つに町土の保全を掲げておられる。

当町の80%は山林であるが、現在、山林経営は成り立たなくなっている。山林は荒廃する一方であり、昨年の集中豪雨では甚大な被害を受けた地区もある。

この広大な面積を占める山林を町においてはどのように位置付け、いかに向き合うのか、考えをうかがう。

答【町長】

森林には水源涵養や地球温暖化防止、また災害防止など

の公益的機能を保持しており、当町においても重要な役割を担っているものと認識している。

重要な森林資源を守り維持していくことは、環境保全が必要であり、治山治水事業、間伐等の整備事業等の充実を図る必要があると考えている。

再質問

治山治水をスムーズに促すための「森づくり委員会」の今後の具体的可能性をお尋ねする。

山を手入れするため、現場へ容易にたどり着くのに必要な林道、作業道は、国・県・町の補助を受けてつくられているが、総工費の5%は地主の負担となっている現実。今後その受益者負担の割合の緩和等を考えられるつもりはあるか。

答【町長】

「森づくり委員会」では森林の現状やさまざまな課題を

審議し、町の山林の維持形成のための重要な組織と認識しており、今後更に充実を図っていただきたいと思っている。受益者負担の割合の問題については、近隣町村の状況を調べながら、より皆様から賛同していただけるような方策を考えていきたいと思っている。



今須谷山林道

視察研修1

2月17日・18日の2日間徳島市と徳島県上勝町を視察しました。

徳島市では徳島市阿波史跡公園において高床式倉庫などの復元が行われている史跡公園において史跡の活用について研修を行いました。

続いて、上勝町では全国的に有名な料理のつま物を商品化した「葉っぱビジネス」事業について、高齢者の生き甲斐

斐作り・地域活性化策の視点から研修を行いました。

上勝町は人口が約2千人で高齢化率が約5割弱と過疎化・高齢化が非常に進行していますが、「葉っぱビジネス」に関わる約100人の高齢者は、全員がタブレット端末を活用し販売管理を行い、年商は合計で約2億6千万円となっています。出荷場の様子を見ても、皆さん大変いきいきと仕事をされており、高齢者の生き甲斐斐作りの効果を感じました。



葉っぱビジネスの説明



日比ヶ谷ゴミステーション

また、このほかにもゴミ収集車は走らせずに、町民が決められた場所に持ち込む方式を採用し、町を挙げてゴミを限りなくゼロに近づけようという取り組みは、大変斬新な考え方だと感じました。

こういった町の魅力に惚れ込みイターンやUターンでの若者も増加傾向にあると聞き、当町も高齢化率が上昇するなど多くの問題を抱えている中で、これからの関ヶ原町の施策のヒントが数多くあり、実りのある視察研修となりました。

視察研修2

2月25日、垂井町議会と合同で恵那市岩村地区の町並みを視察しました。

城下町として栄えた岩村地区は、そのまちなみが国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されており、近年はまちづくり交付金などを活用し、電線の地中化などの事業を

行っています。

この2月に岐阜県より「岐阜の宝もの」として認定を受けた、中山道の宿場（垂井宿・関ヶ原宿・今須宿）を持つ両町にとっては、今後の景観形成や街道を生かしたまちづくりに大変参考になる研修となりました。



岩村のまちなみ

委員会報告

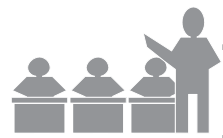
議会運営委員会

11月28日

○12月議会定例会の会期は現町長の任期満了、新町長の就任に伴い12月6日から翌年1月31日迄とした。次に総務課長より提出議案等の説明をうけた。

1月8日

○12月議会定例会の第2日目以降の日程を決定した。次に総務課長より提出議案の説明を受けた。また地方自治法の一部改正に伴う、関ヶ原町議会委員会条例の一部改正と関ヶ原町議会会議規則の一部改正を議員発議で提出することとした。

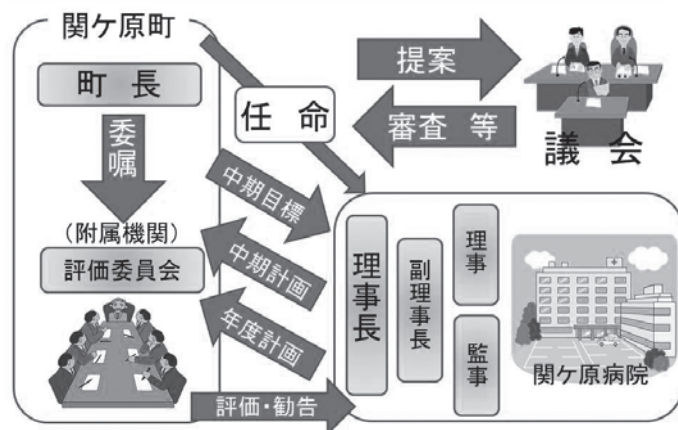


勉強会

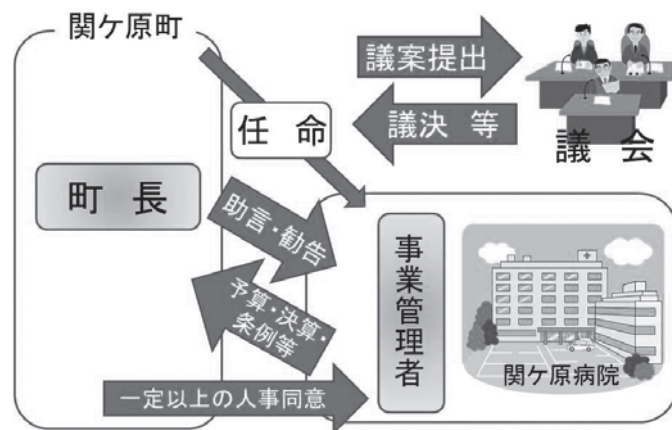
2月14日、関ヶ原病院の運営について、町長と総務課長に同席していただき、病院事務局長から経営形態の比較等の説明をうけました。

経営形態の比較

地方独立行政法人制度のイメージ



地方公営企業法 全部適用のイメージ



私の抱負

議席番号1

かわせ まさひろ
川瀬方彦 議員

自治会 笹尾

安心・安全が愛言葉

(合言葉)

今回、初めて町議会議員となり、責任の重さを痛感しております。

この町で生活していく

上で、安心安全な町であってほしいと以前より思っていました。

通学路における安全性の確保、防災の充実等、日々勉強し、出来ることから、町民の皆様の意見を伺いながら、共に進めていきたいと思っております。



議会活動日誌

〔11月〕

5日 西南濃管内町議会議員研修及び合同交流会

3日 関ヶ原町美術展の表彰式

8日 一般会計・特別会計決算審査特別委員会

11日 不破郡消防連合演習

12日 全国環境整備事業協同組合連合大会

13日 ゴルフ場内の防災点検

13日 町村議会議長会全国大会 (東京)

18日 町内綱引き大会

26日 関ヶ原町長選挙・関ヶ原町議会議員補欠選挙の当選証書付与式

28日 議会運営委員会

〔12月〕

6日 第六回議会定例会(初日)

7日 岐阜県町村議会議長会臨時総会・評議員会

27日 議会運営委員会

〔1月〕

30日 年末夜警

5日 関ヶ原町消防団出初め式

8日 議会運営委員会

13日 関ヶ原町成人式

17日 第六回議会定例会(第2日)

19日 関ヶ原町商工会青年部との懇談会

24日 第六回議会定例会(最終日)

29日 西南濃町村議会議長会

〔2月〕

14日 勉強会(病院運営)

17日 視察研修

22日 岐阜県徳島市、上勝町(徳島県徳島市、上勝町)施策等説明会及び合同懇談会

25日 垂井町議会、関ヶ原町議会合同視察研修

27日 議会運営委員会

(恵那市岩村地区)